

## 第5章

# いきいきとした暮らしをつくろう

～誇りとなる市民文化を創造するまちづくり～



### 第2期湖南市教育振興プラン R2.4

湖南市教育大綱

湖南市教育振興基本計画

第3次子ども読書活動推進計画 R2.3

第2期スポーツ推進計画 R1.12

学校教育管理計画(毎年)

教育施設管理計画 H30.3

施設整備計画(2カ年) R3.4

人権教育推進計画 H22.3

人権教育推進計画「実施計画」 H28.3

人権教育基本方針 H18.4

同和教育基本方針 H18.4

## <組織目標>

部局名	総合政策部
-----	-------

### 部（局）の役割

いきいきとした暮らしをつくろう

- ◆市民が積極的に参加できる文化事業・スポーツ事業の推進に取り組みます。
- ・社会教育施設および社会体育施設において、さまざまな事業運営と適切な管理により、市民が文化やスポーツに触れる機会の充実と参加の促進を図ります。

<部門方針シート>

所属	総合政策部	職名	部長	氏名	山元 幸彦
----	-------	----	----	----	-------

番号	重点課題と実行方針	
1	課題	文化事業・スポーツ事業の推進
	実行方針	社会教育施設および社会体育施設について、指定管理による適切な管理と運営に取り組みます。また、市民が文化やスポーツに触れる機会を提供するとともに、市民と協働した文化とスポーツの振興に取り組みます。
2	課題	国スポ・障スポ開催に向けた取組の推進
	実行方針	令和7年度に滋賀県で開催が予定されている第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の開催に向けた準備等に取り組みます。
	課題	
	実行方針	
	課題	
	実行方針	
	課題	
	実行方針	

## <組織目標>

部局名	教育部
-----	-----

### 部（局）の役割

いきいきとした暮らしをつくるために

- ◆「楽しくて力のつく湖南省教育」の実現をめざし、「生きる力の根っこ」を太くするため、「『学び合う集団づくり』による仲間づくり」、「『子どもの学びプロジェクト』による学びの保障」、「『地域との協働』によるふるさと意識の醸成」を取組の三本柱として、子どもたちをきめ細かに守り育む学校教育を推進します。
- ◆学校と地域の連携をさらに強め、スクールコミュニティ(学校と協働して子どもを育てる地域づくり)を推進するとともに、特別支援教育、キャリア教育、主権者教育の充実に努めます。
- ◆児童・生徒がより充実した学校生活を送れるよう、トイレの洋式化とICT環境の充実に努めるとともに、栄養豊かな学校給食を提供します。
- ◆デジタルアーカイブや電子図書館のコンテンツを充実させ、図書館に来られない人の利用を図るとともに、利用しやすい図書館となるよう、設備の改修とサービスの向上に努めます。

<部門方針シート>

所属	教育部	職名	部長	氏名	井上 勝
----	-----	----	----	----	------

番号	重点課題と実行方針	
1	課題	教育委員会機能の強化
	実行方針	教育部の内部会議を定期的で開催し、各課が持つ課題を早期に把握し対処します。
2	課題	児童・生徒の学びの保障
	実行方針	授業の湖南スタイルとICTの活用で授業改善に努めるとともに、全ての児童・生徒の学びを支援します。
3	課題	教育施設管理計画の推進
	実行方針	学校のトイレの洋式化改修を進めるとともに、ICT環境の充実を図ります。
4	課題	図書館機能の充実
	実行方針	図書館に来られない人や障がいのある人へのサービスの充実を図るとともに、設備の改修を進めます。
5	課題	学校給食費の徴収体制の強化
	実行方針	学校給食費の徴収体制を整え、滞納管理を強化する方策を推進します。

番号	重点課題と実行方針	
6	課題	外国籍の児童・生徒への対応の充実
	実行方針	各校への通訳者や音声翻訳機の配置に努めるとともに、日本語初期指導教室の指導内容の充実を図ります。
	課題	
	実行方針	
	課題	
	実行方針	
	課題	
	実行方針	
	課題	
	実行方針	

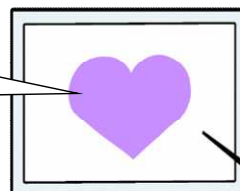
## 第5章

# いきいきとした暮らしをつくろう

～誇りとなる市民文化を創造するまちづくり～

## 1. 人権教育の推進

みんなが気持ちよく暮らせる  
ように、相手の気持ちを  
考えて行動することを学ぼう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
人権啓発講座（「出会い・気づき・発見講座、豊かなつながり創造講座」）への参加者延べ人数	182人	360人
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
288人		

関連計画：人権教育推進計画、人権擁護総合計画、職員研修計画

 施策1

## 人権教育・啓発の推進



- 児童生徒の人権意識の向上と、生きる力と学力を高める取組の推進
- 人権まちづくり懇談会、啓発講座の内容充実による参加促進
- 市民が主体的に学べる学習環境、交流の場づくり
- 企業・事業所に対する人権教育と啓発の推進

## 現 状

学校・地域・職場において、人権教育・啓発を推進し、人権尊重の精神と理念が広がり、根付くよう働きかけています。

## 課 題

いじめや様々なハラスメント等、人権侵害が後を絶ちません。学校や地域社会等で人権尊重の精神を身につけ、自ら行動を起こせるような人権教育が必要です。また、ジェンダーの平等や性の多様性への理解が求められています。包摂(インクルーシブ)と多様性(ダイバーシティ)に力点を置いた共生のまちづくりを一層推進する必要があります。



<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【学校教育課】 児童生徒の人権意識の向上と、生きる力と学力を高める取組の推進</p>	<p>各中学校区で共通した課題について研究し、連携して保育教育ができています。校区での共通実践の取組に中学校区によって取組の差が見られます。</p>	<p>・校区研究会の実施。 ・校区連携人権・同和教育授業(保育)研究会の実施 ・人権ネット通信の発行</p>			
<p>【人権擁護課】 人権まちづくり懇談会、啓発講座の内容充実による市民参加の促進</p>	<p>各区から推薦された人権まちづくり推進員の企画運営による人権まちづくり懇談会の開催が各区において定着しつつあります。より多くの市民に参加してもらえる工夫や、意義の周知、支援の継続が必要です。</p>	<p>・各区での人権まちづくり懇談会の開催(年2回) ・人権啓発講座の開催(「出会い・気づき・発見講座」「豊かなつながり創造講座」等)</p>			
<p>【人権擁護課】 市民が主体的に学べる学習環境、交流の場づくり</p>	<p>人権まちづくり推進員を対象に、市内で説明会・研修会を開催しています。地域や市民団体などが自ら学習機会を作れる機会づくりに努めています。</p>	<p>・人権まちづくり懇談会説明会の開催 ・人権まちづくり会議による地域や市民団体の啓発活動への助成事業</p>			
<p>【商工観光労政課】 企業・事業所に対する人権教育と啓発の推進</p>					

 施策2

## 職員研修の推進



- 職場内研修や外部派遣研修等の実施
- 地域活動やボランティア活動への参加促進

## 現 状

人権課題の解決に向けた地方公共団体の責務の理解とともに人権啓発のリーダーとして市民の人権意識を高揚するために、市職員に対し人権研修を行っています。

## 課 題

職員は、すべての業務において人権の視点を重視し、基本的人権が尊重された社会の実現に努めていく必要があります。

<施策進捗管理シート>

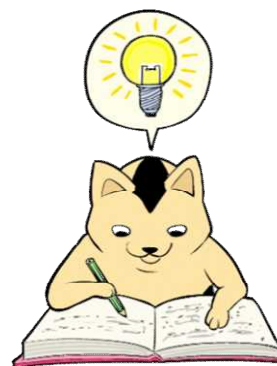
担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【人事課】 職場内研修や外部派遣研修等の実施</p>	<p>職員研修計画において、人権研修を位置づけ、職場内では職階別研修や課内研修の実施、また、外部研修への参加しており、引き続き人権啓発のリーダーの認識を高めていきます。</p>	<p>・職階別研修 ・職場(課内)研修</p>			
<p>【商工観光労政課】 (再掲)職場内研修や外部派遣研修等の実施</p>	<p>研修資料の紹介や講師の派遣を支援する必要があります。</p>	<p>・啓発用のDVDなどの貸出しや講師紹介による啓発促進</p>			
<p>【人事課】 地域活動やボランティア活動への参加促進</p>	<p>課長昇格者職員研修において、障がい者や高齢者の福祉施設で業務体験を実施しています。</p>	<p>・福祉体験研修 ・働き方改革において地域活動への意識の向上、職場風土の醸成の促進</p>			

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 2. 就学前教育・学校教育

子どもの成長をぐんぐん伸ばそう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
学校運営協議会設置校数	10校	13校
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
13校		

関連計画：湖南省教育振興プラン、湖南省子ども・子育て支援事業計画

 施策1

## 「楽しくて力のつく湖南省教育」の実現



- 発達段階に応じた経験や活動、異年齢間の交流促進
- 健やかな心身と豊かな人間性、生きる力の育成
- 「湖南省学力向上プロジェクト」の実践
- 教職員の専門性の向上、若手・中堅教員の資質の向上に向けた取組の推進
- 家庭学習支援システムの構築

## 現 状

社会の変化、子どもの生活や変容に配慮し、各学校や園で特色ある教育活動を行っています。また、「湖南省学力向上プロジェクト」の実践(①授業改善、②読書活動の推進、③家庭学習の充実)により、子どもの学力保障を支えています。

## 課 題

学力向上と基本的モラルや規範意識の醸成と思いやりの心を育む教育の工夫ができるよう、指導者の育成や授業改善に向けた一層の取組が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 発達段階に応じた経験や活動、異年齢間の交流促進	子どもたちの心豊かな人間性を育むため、「本物との出会い」をキーワードにした多様な体験活動の工夫が必要です。	・縦割り活動、色別活動、ペア学年活動 ・5・5交流(5歳児・5年生) ・5歳児と1年生との交流 ・小中連携 ・中高連携			
【学校教育課】 健やかな心身と豊かな人間性、生きる力の育成	子どもたちの『生きる力の根っこ』を太くするため、「学びの保障・仲間づくり・ふるさと意識の醸成」をキーワードに、子どもの自尊感情の育成が必要です。	・湖南省学力向上プロジェクト ・学びの礎ネットワーク推進事業 ・小さな詩人たち事業			
【学校教育課】 「湖南省学力向上プロジェクト」の実践	子どもたちの主体的に学ぼうとする姿勢を育むため、湖南省全ての小中学校においてICTや学校図書館を活用した授業改善に取り組むことが必要です。	・市子どもの学びづくり委員会 ・市ICT授業推進ワーキンググループによる授業公開 ・学校図書館を活用した授業推進			
【学校教育課】 教職員の専門性の向上、若手・中堅教員の資質の向上に向けた取組の推進	「教職員全員研修会」や「教師力アップセミナー」では、教職員が主体的に参加できるように、ニーズに応じた研修会を企画・運営していく必要があります。	・「夏季教職員全員研修会」 ・「教師力アップセミナー」 ・「湖南省現職教員アドバンス研修」			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【学校教育課】 家庭学習支援システムの構築</p>	<p>全国学力・学習状況調査から、湖南省の子どもたちは、「学校以外での学習時間が少ない」という結果が出ている状況です。そのため、家庭学習の習慣化に向けた取組が必要です。</p>	<p>・家庭学習の手引き ・らくらく勉強会 ・すまいるー事業</p>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

 施策2

## 就学前教育



- 教育・保育の一体的な提供のための認定こども園の普及
- 質の高い幼児期の教育・保育の提供

## 現 状

教育・保育の一体化のため、幼稚園および保育園の認定こども園化を推進しています。

## 課 題

保護者の就学前教育に対する個別化・多様化するニーズへの対応が必要です。



<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【幼児施設課】 教育・保育の一体的な提供のための認定こども園の普及	多様な就学前教育・保育のニーズの高まりを受け、就学前の子どもに対する教育及び保育の一体的な提供が求められています。	・認定こども園整備事業			
【幼児施設課】 質の高い幼児期の教育・保育の提供	幼稚園に通う保護者の就労に伴い、幼稚園での保育が求められています。	・預かり保育事業			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

## 施策3

## 教育環境の充実



- 安心・安全な施設環境の提供
- 情報通信技術活用のための環境整備と教材の充実
- 食育の推進と安心で栄養バランスの取れた給食の提供

## 現 状

整備が必要な教育施設の計画的な改修や情報通信技術を活用した設備の導入等、学習効果を高める学習環境の整備を推進しています。また、食育を推進し、園・学校へ安心・安全な給食の提供を行っています。

## 課 題

経年劣化による老朽化対策とともに教育内容・方法や社会的な変化に対応した施設の機能向上が必要です。また、教育におけるICT\*を基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められています。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【教育総務課】 安心・安全な施設環境の提供	経年劣化による老朽化対策とともに教育内容・方法や社会的な変化に対応した施設の機能向上が必要です。	・学校施設の維持管理 ・トイレ洋式化			
【教育総務課】 情報通信技術活用のための環境整備と教材の充実	教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用ができる環境整備が必要です。	・一人一台端末の維持管理 ・一人一台端末の周辺機器整備			
【教育総務課】 食育の推進と安心で栄養バランスの取れた給食の提供	地場産物を積極的に使用し、安心安全でバランスの取れた給食を教材として、良き食習慣を身に付けさせる等、食育の推進が必要です。	・食材入札時にて県内産優先の実施 ・主食、主菜、副菜のそろったバランスの良い給食の提供 ・食育だより等にて食育の周知啓発			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

 施策4外国人児童生徒への  
日本語教育支援の充実

- 日本語教室の充実
- 日本語初期指導教室の有効活用等支援の充実
- 通訳、母語支援員や翻訳機器の配置の充実
- 学習支援や相談の場としての子育て支援事業の充実
- 実態調査の実施による適切な情報提供

## 現 状

外国人児童生徒の就学・居住実態を把握し、保護者に対し制度やサービスについての適正な情報提供や、交流会・懇談会を開催しています。また、通訳者や母語支援員・翻訳機器の配置による支援を行っています。

## 課 題

外国人児童生徒が学校生活に適応し、日本の子どもたちとともに成長していけるよう、学校や国際協会等の関係機関が連携して支援する必要があります。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 日本語教室の充実	日本語の習得度にあわせた少人数指導を実施しています。児童生徒の日本語や日本文化に対する理解を深め、日本語教室の充実を図ります。	・日本語教室担当者会 ・外国にルーツのある児童生徒交流会 ・通訳や母語支援員の配置 ・翻訳機器の配置			
【学校教育課】 日本語初期指導教室の有効活用等支援の充実	来日後間もない児童生徒や基礎的な日本語を習得していない児童生徒が在籍しているため、基本的な日本語や生活習慣を身につける必要があります。	・日本語教室担当者会 ・外国にルーツのある児童生徒交流会 ・ポルトガル語のわかる指導員の配置			
【学校教育課】 通訳、母語支援員や翻訳機器の配置の充実	日常会話はできても、学習言語が理解できない児童生徒が多く在籍しています。日本語が理解できない保護者が多いため、必要な情報を必要な時に伝えることに課題があります。	・通訳、母語支援員の配置 ・自動翻訳機ポケット、オンラインで通訳のできるタブレットの配置			
【学校教育課】 学習支援や相談の場としての子育て支援事業の充実	児童生徒数によって各校の通訳や母語支援員数が異なるため、児童生徒や保護者に対する支援には学校によって差が生じることがあります。	・すまいりー事業 ・保護者会の実施 ・通訳や母語支援員の派遣			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<b>【学校教育課】</b> 実態調査の実施による適切な情報提供	不就学ゼロをめざして、通訳同行のもと、訪問による実態調査を実施し、適切な情報を提供します。市で把握できている範囲では不就学はゼロです。	・家庭訪問による就学確認 ・電話連絡による就学確認 ・文書送付による就学確認			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

## 施策5

## 特別支援教育の推進



- 関係機関との連携による「湖南省発達支援システム」を活用した効果的・継続的な支援
- 専門家による巡回相談の活用と職員研修の充実
- 適応指導教室やことばの教室における取組の充実
- 関係機関や学校・園との連携による就学支援の充実
- インクルーシブ教育システムの構築

## 現 状

「湖南省発達支援システム」の一環として特別支援教育の推進体制を強化しつつ、個別のケースへの対応やニーズの把握、指導計画の作成・実践・評価により、効果的な支援を行っています。

## 課 題

個別調整会議や個別ケース会議、ITネットワーク「KIDS」の活用等の関係機関との連携を強化し、不登校の未然防止や、合理的配慮の視点に立った、個別の指導計画・個別の教育支援計画を充実していく必要があります。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 関係機関との連携による「湖南省発達支援システム」を活用した効果的・継続的な支援	特別支援学級在籍児童生徒、通級指導教室通級生をはじめ、特別な支援を要する児童生徒について個別の指導計画を作成し、支援を進めています。毎年の実践と評価を次年度に引き継ぐシステムも構築されています。	・個別の指導計画、個別の教育支援計画作成 ・個別の支援移行計画作成と高校への引継ぎ			
【学校教育課】 専門家による巡回相談の活用と職員研修の充実	各中学校区に巡回相談員が配置されていることで、実態をより把握した巡回相談体制が整っています。中学生へのより専門的な巡回相談を充実させることが課題です。中止していた特別支援教育研修会を実施します。	・LD/ADHD巡回相談員の配置 ・特別支援教育研修会			
【学校教育課】 適応指導教室やことばの教室における取組の充実	中学校区ごとにことばの教室が設置されていることで、タイムリーにニーズに応えることができます。ことばの教室通級と適応指導教室のすみ分けをし、それぞれの役割を担うことで不登校支援もより丁寧に行なわれています。	・巡回相談担当者会議 ・不登校ネット会議 ・不登校ネット推進会議 ・特別支援教育コーディネーター会議			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満



<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【学校教育課】 関係機関や学校・園との連携による就学支援の充実</p>	<p>発達支援室、ことばの教室と学校・園が情報共有することで、よりスムーズな就学支援を進めています。私立園の体制が変わっても、繋がりをより強化させていきます。</p>	<p>・関係機関が連携してのケース会議実施 ・発達支援関係課会議 ・発達支援センター会議 ・「KIDS」の運用・研修会</p>			
<p>【学校教育課】 インクルーシブ教育システムの構築</p>	<p>巡回相談員、合理的配慮推進員が基礎的環境整備や合理的配慮について各学校への助言や研修会を行い、インクルーシブ教育システム構築に向けて取り組んでいます。</p>	<p>・合理的配慮推進員、協力員の配置 ・研修会の実施、講師派遣 ・特別支援教育コーディネーター会議</p>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

 施策6児童生徒への支援・  
相談体制の充実

- 一人ひとりのケースに応じたきめ細やかな相談・指導体制の充実
- 巡回相談による問題行動の早期発見と適応指導教室(ふれあい教育相談室)の充実
- スクールソーシャルワーカーの配置による支援の充実

## 現 状

子どもの問題行動や不登校に対応するため、スクールソーシャルワーカーの配置や巡回相談等により、きめ細やかな対応を行っています。

## 課 題

人間関係をうまく築けない子どもたちによる問題行動や不登校の増加、また、家庭の教育基盤や生活基盤の脆弱化、虐待が増加しており、児童生徒の悩みや問題・課題に対する学校や関係機関の適切な支援が求められています。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 一人ひとりのケースに応じたきめ細やかな相談・指導体制の充実	研修会等の充実と共に、個別のケースについて、関係機関が連携し相談・指導体制を充実させています。	・巡回相談担当者会議兼不登校ネット会議 ・不登校ネット推進会議 ・特別支援教育研修会			
【学校教育課】 巡回相談による問題行動の早期発見と適応指導教室(ふれあい教育相談室)の充実	全ての中学校区に巡回相談担当者を配置し、ニーズに応えられるよう体制を整えました。毎月巡回相談担当者会議兼不登校ネット会議を開き、適応指導教室と巡回相談担当者等との連携も進めています。	・LD/ADHD巡回相談員の配置 ・巡回相談担当者会議 ・不登校ネット会議			
【学校教育課】 スクールソーシャルワーカーの配置による支援の充実	中学校区単位で同じSSWの配置を行い、小中学校の連携を深めました。中学校での活用時間数が多いが、小学校でも福祉的な視点が必要なケースも増え、学校のニーズは増えています。	・SSW(スクールソーシャルワーカー)の配置 ・SSW連絡会の開催 ・SVの委嘱、連絡会への出席			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

 施策7学校・園・地域の安全体制の  
充実

- 教職員等による学校内・周辺のパトロールの強化
- 通報機器や防犯用具等の整備・充実
- 児童生徒への安全教育の充実
- 地域ぐるみの支援体制の推進

## 現 状

学校における避難訓練の実施や、通学路での見守り活動やスクールガードを対象とした研修会等を行い、子どもの安全性の確保を推進しています。

## 課 題

不審者事案や突発的な自然災害に対応できるよう、さらなる地域ぐるみの防犯体制の整備・強化が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 教職員等による校内・周辺のパトロールの強化	日常的な教職員による校舎内のパトロールを行っています。突発的に不審者が校舎内に入り込んだ時の対応等については、日頃から教職員で研修等を行っておく必要があります。	・教職員による校舎内のパトロールや職員研修 ・警察や消防署との連携			
【学校教育課】 通報機器や防犯用具等の整備・充実	各学校への防犯システム配備など一定の防犯体制がとれている。各学校の防犯用具等の現状確認をしておく必要があります。	・防犯システム等の整備・充実			
【学校教育課】 児童生徒への安全教育の充実	児童生徒の避難訓練の実施による安全対策はできていますが、予想をはるかに上回る自然災害などが起きた時の対応や登下校中に起こった時の対応について実際の場面を想定した訓練が必要です。	・避難訓練 ・予告なしの避難訓練 ・避難訓練のモデル校の配置			
【学校教育課】 地域ぐるみの支援体制の推進	各学校や関係機関と連携し通学路の合同点検を実施やスクールガードの配置による児童の安全な登下校が推進されています。通学路の改善要望については、信号機やセーフティゾーン設置には至っていません。	・通学路の合同点検 ・スクールガードの配置 ・中学校1年生のための自転車交通安全教室			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

## 施策8

## 家庭・地域との連携と協働



- 学校や園への地域住民の参画による開かれた環境づくり
- 全小中学校へのコミュニティスクール導入に向けた体制の確立

## 現 状

コミュニティスクールや地域学校協働本部の連携のもと、家庭や地域の協働と参画による新しい公共型の学校や教育活動に取り組んでいます。

## 課 題

それぞれの学校の課題解決に向けた特色ある取組を支援していく必要があります。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【学校教育課】 学校や園への地域住民の参画による開かれた環境づくり	全小中学校に地域学校協働本部が設置されています。ボランティアとして学校支援に協力し、子どもたちの地域活動を支える支援者の広がりが課題です。	地域学校協働活動推進事業により ・地域コーディネーターの各校配置 ・地域住民による学習支援や体験活動の実施			
【学校教育課】 全小中学校へのコミュニティスクール導入に向けた体制の確立	令和3年度全小中学校への学校運営協議会の設置が実現しました。各地域の特色や課題に応じた学校づくりが進むよう、協議会での熟議の充実が必要です。	地域学校協働活動推進事業により ・学校運営協議会の活動支援			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 3. 若者の社会参画

学生等の若いひとがまちで活躍できるチャンスをつくろう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
無職少年の就労のための企業訪問の実施回数	14回	20回
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
12回		

関連計画：湖南省教育振興プラン



施策1

青少年の健全育成



- 家庭・地域・学校・関係機関の連携体制による非行防止活動を推進
- 青少年健全育成団体の活動支援
- 有害図書等の販売の指導
- SNS等の情報犯罪防止活動の推進

現状

家庭や地域における幼い頃からの子ども同士のふれあいや地域活動を通じた社会参加の機会が減少しています。また様々な情報が氾濫し、青少年を取り巻く環境が著しく変化しています。

課題

不登校、引きこもり、深夜徘徊、非行、犯罪行為等青少年にかかわる問題に対し、大人たちのそれぞれの立場からの指導や支援、非行を防ぐことができる地域づくりや青少年を取り巻く環境浄化とともに、青少年の社会性の育成を図る体制の構築や活動が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【教育支援課】 家庭・地域・学校・関係機関の連携体制による非行防止活動を推進	混乱する社会の中で、一人ひとり異なった課題を抱えている少年に対し、様々な専門機関と連携することは不可欠です。「情報連携」とともに「行動連携」により非行の未然防止にあたりま	・少年補導委員会との連携による合同街頭補導 ・少年の様々な課題解決のため、関係機関との連携			
【教育支援課】 青少年健全育成団体の活動支援	湖南省青少年育成市民会議や甲西ジュニアバンド、ガールスカウト・ボーイスカウト等に対し、青少年の健全育成を図る活動に対し、補助金を交付しています。団体によっては、加入者の減少、世代交代や役員選出が難しくなるなど維持が課題となっています。	社会教育団体活動経費補助金の交付			
【教育支援課】 有害図書等の販売の指導	市内全てのコンビニエンスストア等では、「成人図書コーナー」を撤去しましたが、包括指定図書が一般図書と混在陳列する現状が確認されています。さらなる指導が必要です。	・携帯電話販売業者への立入調査			
【教育支援課】 SNS等の情報犯罪防止活動の推進	SNSやインターネットの使用による有害サイトへのアクセスや犯罪に巻き込まれるなどの事案が増加しています。青少年にとって様々な危険が潜んでいます。	・携帯電話販売業者への立入調査			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

施策2

若者の社会参画への  
参加の促進



- 青少年育成大会等への青少年の参加の促進
- 若者が参画できるイベント活動の充実
- 青少年育成団体の活動支援
- 若者が参画できるイベントを通じた地域リーダーとなる若者の育成
- 地域でのボランティア活動の推進

現状

若者が実行委員会形式により青少年育成大会および成人式の自主運営や、市主催の各種事業へ参加することで、地域や行政とのかかわりを深めながら活動しています。

課題

地域や行政の要請により中学生の地域イベントへの参加機会が多くありますが、高校生や大学生も参画できるまちづくり活動への機会づくりとともに、意欲的に参画できるしくみが必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【教育支援課】 青少年育成大会等への青少年の参加の促進</p>	<p>中学生実行委員による青春祭(青少年育成大会)を実施しています。令和3年度はコロナ禍のため、実行委員会はアンケート形式で行いました。書面形式の実行委員会の際は、事務局が伝えたい内容が正確に伝わるような工夫が必要です。</p>	<p>青春祭(青少年育成大会)</p>			
<p>【教育支援課】 若者が参画できるイベント活動の充実</p>	<p>青春祭(青少年育成大会)や二十歳のつどい、各学区民会議での青少年体験活動などの事業において、青少年の実行委員のもと実施しています。 青少年の実行委員の確保が年々難しくなっています。また、受け身での参加になりがちです。</p>	<p>・青春祭(青少年育成大会) ・二十歳のつどい ・青少年と共に育むまちづくり事業(青少年育成市民会議に委託)</p>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【教育支援課】 青少年育成団体の活動支援	湖南省青少年育成市民会議や甲西ジュニアバンド、ガールスカウト・ボーイスカウト等に対し、青少年の健全育成を図る活動に対し、補助金を交付しています。団体によっては、加入者の減少、世代交代や役員選出が難しくなるなど維持が課題となっています。	社会教育団体活動経費補助金の交付			
【教育支援課】 若者が参画できるイベントを通じた地域リーダーとなる若者の育成	青春祭(青少年育成大会)や二十歳のつどい、各学区市民会議での青少年体験活動などの事業において、青少年の実行委員のもと実施しています。青少年の実行委員の確保が年々難しくなっています。また、受け身での参加になりがちです。	・青春祭(青少年育成大会) ・二十歳のつどい ・青少年と共に育むまちづくり事業(青少年育成市民会議に委託)			
【教育支援課】 地域でのボランティア活動の推進	生涯学習ボランティア制度があり、登録継続の確認は行っていますが、近年利用はない状況です。制度の活用方法や必要性を含めた検討が必要です。また、湖南省奨学資金給付者への課題としてボランティア活動への参加を義務付けています。	・生涯学習ボランティア制度 ・湖南省奨学資金給付制度			

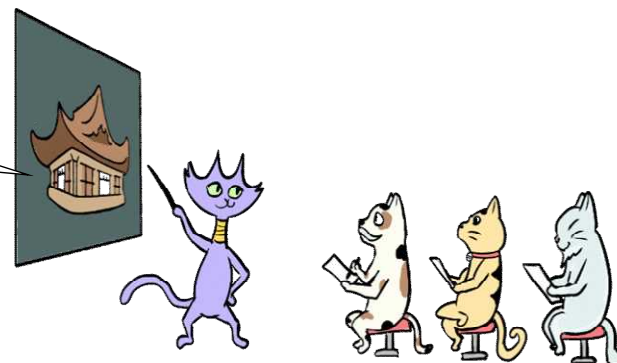
(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 4. 社会教育の推進

何歳でも新しいことを学び、  
挑戦できる環境をつくろう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
家庭教育講座の参加人数	58人	110人
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
84人		

関連計画：湖南省教育振興プラン、湖南省教育施設管理計画、湖南省子ども読書活動推進計画

施策1

生涯学習環境の充実



- 地域の個性が活かされた生涯学習の推進
- 多様な学習機会の提供と情報発信による参加啓発
- 地域リーダーやボランティア、活動推進母体の育成

現 状

生涯学習活動参加のニーズは高まっており、時代とともに変化する学習ニーズに的確に応えるため、多様な生涯学習活動の場を提供しています。また、その学習の成果が地域のまちづくりに活かされることをめざしています。

課 題

地域の指導的役割を担う人の存在が不足しているため、人材育成を行うことが必要です。また、学習機会を通じた各世代間の交流により、活動を幅広く推進することが求められています。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【教育支援課】 地域の個性が活かされた生涯学習の推進	それぞれの地域によって実情が異なるため、各関係機関と連携した生涯学習の推進が必要です。	・他課と連携した講座の実施			
【教育支援課】 多様な学習機会の提供と情報発信による参加啓発	社会のありかたが変化しているため、現状に合わせたより効果的な情報発信が必要です。	・インターネットを活用した情報発信			
【教育支援課】 地域リーダーやボランティア、活動推進母体の育成	市民大学の仕組みを見直し、地域の指導的役割の人材やボランティアの育成することが必要です。	・社会教育団体への支援 ・家庭教育講座の実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満



施策2

図書館の機能充実



- 関係機関等との連携による地域に根ざした図書館の運営
- 市民ニーズに合わせた資料提供等の利用促進
- 移動図書館事業の継続
- 地域資料の収集と情報発信の推進

現 状

資料と情報の提供を行う機関として、2つの図書館と移動図書館による図書館システムで運営を行っています。インターネット等を活用し、利用者の利便性向上のための取組や子どもが図書に親しむ機会を積極的に提供しています。

課 題

市民の学習ニーズに応えるサービスの充実により満足度を向上させるとともに効果的な情報発信により、多くの市民に利用してもらう必要があります。

< 施策進捗管理シート >

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【図書館】 関係機関等との連携による地域に根ざした図書館の運営</p>	<p>・少子高齢化が進む中で、関係機関のまちづくりや福祉施策、子育て支援事業とタイアップを行いながら、子どもの読書活動支援や、高齢者へのサービスも広げていく必要があります。</p>	<p>・他課の事業と連携した資料やパネル展示の開催 ・「親子プレイステーション」事業等への協力</p>			
<p>【図書館】 市民ニーズに合わせた資料提供等の利用促進</p>	<p>・図書館の利用を促進するために、市民の読書要求に応える資料提供と、市民のニーズを捉え、資料と利用者をつなげるサービス展開が必要です。</p>	<p>・電子図書館サービスの展開 ・ホームページや広報による情報発信 ・学校を通じて夏休みの子供向けのブックリストの配布</p>			
<p>【図書館】 移動図書館事業の継続</p>	<p>私立の保育園・幼稚園・こども園にも巡回し、就学前の子どもの読書振興につなげます。アウトリーチサービスによる図書館利用のきっかけづくりに努めます。</p>	<p>・小学校、保育園、幼稚園、こども園への巡回 ・まちづくりセンター等への巡回 ・車両更新に向け、資料・情報収集を行う。</p>			
<p>【図書館】 地域資料の収集と情報発信の推進</p>	<p>一般的な流通ルートにのらない地域資料や、パンフレットやリーフレット類の収集、提供に継続して取り組むことが必要です。また、デジタルアーカイブによる地域文化の情報発信に努めます。</p>	<p>・地域資料の出版情報の入手と資料の収集・提供 ・地域に関するパンフレット・リーフレット類の収集・提供 ・デジタルアーカイブ資料の活用、次のデジタル化に向けたコンテンツデータ収集。</p>			

施策3

生涯学習拠点の整備



- 市民の学習活動のニーズに合わせた拠点整備の推進
- 既存施設の効率的な運営の推進

現 状

文化ホール、雨山文化運動公園、図書館等の多くの施設がありますが、経年による施設の修繕・改修が必要なものがあります。

課 題

施設の有効活用、運営の効率化を図るための各関係機関・団体および各施設間の調整が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【教育支援課】 市民の学習活動のニーズに合わせた拠点整備の推進</p>	<p>学習機会の提供の場はありますが、多様なニーズに合わせた拠点整備が必要です。</p>	<p>・オンライン講座によるサテライト会場の提供 ・他課と連携した講座の実施</p>			
<p>【文化スポーツ課】 既存施設の効率的な運営の推進</p>	<p>甲西文化ホールと石部文化ホールともに経年による維持管理費の増加が課題となっており、改修・修繕が必要になっています。</p>	<p>・甲西文化ホールの舞台設備や放送設備、非常用設備の改修 ・施設の統廃合の検討</p>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

 施策4

地域学習環境の整備



- 地域人材の育成および活用の推進
- 幅広い分野や年齢層の学習機会の提供・支援
- 保護者等の家庭教育に関する学習機会の提供

現 状

一人ひとりが主体的に地域で生涯学習のまちづくりに参加できるよう学習機会を提供しています。また、近年の家庭を取り巻く社会状況の変化により、家庭の教育力の低下が指摘されているため、保護者等に学習機会や情報を提供しています。

課 題

市民の生活スタイルや余暇、嗜好の多様化、ウェブ学習等の民間サービスが増える中、地域でいきいきと暮らすきっかけとなるよう、参加する必要性やメリットをより感じられるような工夫と機会の提供が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【教育支援課】 地域人材の育成および活用の推進	地域の指導的役割の人材が不足しているため人材の育成と活用の場の提供が必要です。	・家庭教育支援講座の実施 ・他課と連携した講座の実施			
【教育支援課】 幅広い分野や年齢層の学習機会の提供・支援	学習機会の提供が特定の年齢層に偏ってしまうため、参加方法の見直しが必要です。	・家庭教育支援講座の実施 ・他課と連携した講座の実施			
【学校教育課】 保護者等の家庭教育に関する学習機会の提供	学校運営協議会で家庭教育支援についての課題や取組について熟識し、地域学校協働本部等での取組につなげていく必要がある。	地域における家庭教育支援基盤構築事業による ・保護者向け講演会、交流会の実施 ・家庭教育支援員によるアウトリーチ型家庭教育支援の実施(学校教育課)			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 5. スポーツの振興

スポーツを楽しむ活動や  
健康的な運動を広めていこう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
スポーツイベント、教室の参加者数	15,019人	15,500人
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
6,319人		

関連計画：湖南省スポーツ推進計画

施策1

施設利用環境の充実



- 施設の計画的な維持管理および効率的な施設管理の推進
- 地域・関係団体等との協働によるスポーツ環境の整備
- ユニバーサルデザインによる利用促進

現 状

体力づくりや健康づくりに関心が高まる中、あらゆる人がスポーツを身近に感じ親しむためのスポーツ施設や学校体育施設は、重要な役割を果たしています。

課 題

老朽化した施設が多く、安全性を考慮した計画的な修繕とともに障がい者や子ども、高齢者等に配慮したユニバーサルデザインによる施設の充実が求められています。



<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【文化スポーツ課】 施設の計画的な維持管理 および効率的な施設管理 の推進	施設の維持管理の充実と、 経年劣化による老朽施設 の計画的な改修や、社会 的な変化に対応した施設の 機能向上が必要です。	・社会体育施設の修繕・維 持管理 ・指定管理者による施設管 理			
【文化スポーツ課】 地域・関係団体等との協働 によるスポーツ環境の整備	市スポーツ大会(湖南省ス ポーツ協会に委託)、ス ポーツ少年団活動などを実 施しています。団体によっ ては加入者の減少が課題と なっています。	スポーツ協会、スポーツ少 年団、総合型地域スポーツ クラブへの補助金交付と活 動支援			
【文化スポーツ課】 ユニバーサルデザインによ る利用促進	老朽化した施設が多く、安 全性を考慮した計画的な修 繕とともに、障がい者や、老 若男女問わず、誰もが利用 しやすい施設整備が必要で す。	総合体育館トイレバリアフ リー化工事			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

施策2

スポーツ活動の支援



- スポーツを振興する団体への支援
- 多様なスポーツイベントの企画運営の推進
- スポーツボランティアの育成支援
- 全国大会等のスポーツ会場の誘致

現 状

スポーツ協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等の関係団体と連携しながら、競技スポーツの推進、子どものスポーツ環境の充実、高齢者の交流の場づくりを推進しています。

課 題

子どもからお年寄り、障がい者等あらゆる人が楽しむことができるスポーツ活動を支援することが必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【文化スポーツ課】 スポーツを振興する団体への支援	関係団体と連携しながら、競技スポーツの推進、子どもスポーツ環境の充実、高齢者の交流の場づくりが必要です。少子高齢化による各団体の加入者の減少が課題となっています。	・スポーツ協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの活動支援			
【文化スポーツ課】 多様なスポーツイベントの企画運営の推進	実行委員会制によるスポーツフェスティバルを実施しています。子どもからお年寄り、障がいのある人等あらゆる人が楽しめるスポーツ活動の提供が必要です。	・スポーツフェスティバル実行委員会 ・スポーツ協会への補助金交付 ・指定管理者の自主事業支援			
【文化スポーツ課】 スポーツボランティアの育成支援	KONANスポーツデーを毎月実施し、スポーツ推進委員が中心となりニュースポーツの普及に努めています。スポーツ推進委員の更なる育成や、人材の確保が必要です。	湖南省スポーツ推進委員を対象としたスキルアップのための研修等			
【文化スポーツ課】 全国大会等のスポーツ会場の誘致	全国規模の大会を誘致するためには競技会場の整備が必要です。	総合体育館トイレのバリアフリー化事業			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

施策3

身近な健康づくりの場の充実



- スポーツと健康づくりの一体的な推進
- 研究機関、企業等の協働による先進的なヘルスケアの取組の推進
- 年齢・体力に合わせたプログラムの提供
- 親子や仲間に参加できるスポーツ機会の充実

現 状

女性や高齢者を中心に、健康増進やリラックスを目的としたウォーキング等の軽運動を行っている人が多くなっています。一方で、生活様式や環境の変化により、子どもが体を動かす機会が減少しています。

課 題

子どもたちの基礎体力や運動能力が低下傾向にあります。健康が重視される中でスポーツに対する期待が高まっていることから、健康づくり活動の一環としてのスポーツ活動の推進が求められています。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【文化スポーツ課】 スポーツと健康づくりの一体的な推進	スポーツと健康を同時に学べる機会の提供が必要です。	スポーツ推進員の協力により、体操や体を動かすためのプログラムを実施			
【健康政策課】 スポーツと健康づくりの一体的な推進	健康維持のため、運動習慣の定着のための啓発を行っていく必要があります。	・健康教育 ・保健指導 ・広報こなん等を活用した啓発			
【文化スポーツ課】 研究機関、企業等の協働による先進的なヘルスケアの取組の推進	研究機関や企業等のノウハウを取り入れ、新たなヘルスケアの取組を進めていくことが必要です。	研究機関と連携し、ラジオ体操第3の普及			
【文化スポーツ課】 年齢・体力に合わせたプログラムの提供	年齢・体力に合わせたプログラムの提供や、誰もが参加できる機会の充実が必要です。	・KONANスポーツデー ・スポーツフェスティバル ・ちよいスポクラブ			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
<p>【文化スポーツ課】 親子や仲間に参加できるスポーツ機会の充実</p>	<p>子どもからお年寄り、障がい者等あらゆる人が楽しむことができるスポーツ活動の支援が必要です。</p>	<p>・スポーツフェスティバル ・KONANスポーツデー ・ちよいスポクラブ</p>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 6. 歴史文化の継承と活用

古くから伝わる歴史や文化を  
ともに学び、未来へ伝えていこう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
歴史・文化財教室、講座等への参加者数	101人	250人
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
35人		

関連計画：湖南省教育振興プラン

施策1

歴史文化遺産の保存と活用



- 文化財や考古遺産等の調査と適切な保存の推進および支援
- 学校教育や社会教育での郷土史の学習機会の提供

現 状

国宝や石部宿等の歴史文化遺産をはじめ、古墳等の考古遺産、最古の隧道等の近代化遺産があり、未来への継承のための調査および保存活動や学校教育・社会教育の一環として郷土史の学習機会を提供しています。

課 題

適切に歴史文化が継承されるように、台帳整備や収集場所の確保とともに収集した資料や調査の成果を活用することが求められています。



<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【商工観光労政課】 文化財や考古遺産等の調査と適切な保存の推進および支援	市内には多くの文化財がありますが、市外の人にも広く魅力を伝えることが必要です。	・ホームページの充実			
【商工観光労政課】 学校教育や社会教育での郷土史の学習機会の提供	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、取り組みが困難なケースがあります。小学校社会科副読本として郷土学習資料集を作成しています。	・観光協会補助金(ウツクシマツ観光トイレ維持分)			
【学校教育課】 (再掲)学校教育や社会教育での郷土史の学習機会の提供		・小学校社会科副読本「わたしたちの湖南市第7版」の編集			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

施策2

歴史文化遺産の周辺環境の  
整備と情報提供



- 市民学習や観光客受入れのための周辺環境整備の推進
- それぞれの遺産が持つ魅力の再発掘および情報発信の充実
- 中高生・アクティブシニアのボランティアの育成

現 状

歴史文化遺産の周辺には、交通案内や文化財の説明看板、トイレ、休憩所等を順次設置しています。また、人に伝えていくきっかけとして市民向けの講座を開催しています。

課 題

歴史文化のイメージを損ねないためにも、適切な周辺整備が行われている必要があります。また、歴史文化の知識は本市に愛着を感じてもらうきっかけや市外への観光情報の発信ともなるため、学習の機会づくりが必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【商工観光労政課】 市民学習や観光客受入れのための周辺環境整備の推進	市内には多くの文化財がありますが、市外の人にも広く魅力を伝える必要があります。				
【商工観光労政課】 (再掲)市民学習や観光客受入れのための周辺環境整備の推進		・観光協会補助金(ウツクシマツ観光トイレ維持分)			
【商工観光労政課】 それぞれの遺産が持つ魅力の再発掘および情報発信の充実	市内には多くの文化財がありますが、次世代に継承していくために広く市民に知ってもらう必要があります。	・文化財講座の実施 ・文化財展の実施			
【商工観光労政課】 中高生・アクティブシニアのボランティアの育成	市内にある多くの文化財を次世代に継承していくためにも、案内ボランティアの育成が必要です。	・文化財講座の実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

# みんなで共に進めるしくみをつくろう

～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～

## 7. 文化芸術活動の振興

文化芸術を身近に感じるために  
学ぶチャンスをつくろう



目標指標名	基準値（令和元年度）	目標値（令和7年度）
美術展来場者数	1,207人	1,400人
令和3年度	令和4年度	
実績値	9月末現在実績	年度末実績
954人		

関連計画：湖南省教育振興プラン

施策1

文化芸術活動への支援



- 市民協働による文化芸術振興施策の推進
- 文化芸術を学ぶ機会の提供や活動場所の確保
- 指導者の人材発掘および育成支援

現 状

心の豊かさや生活の質の向上を求め、文化芸術に親しむニーズが増えています。2つの文化ホール等市民の文化芸術活動の拠点があり、市民や関係団体との協働により文化活動が発信されています。

課 題

身近な地域での活動場所の確保、文化芸術にふれる機会の提供、指導者等の人材発掘および育成が必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【文化スポーツ課】 市民協働による文化芸術振興施策の推進	湖南省文化祭や湖南省美術展などを開催しています。 文化芸術振興の方針を明確にする必要があり、また、人材の発掘・育成が必要です。	・文化ホール事業(指定管理) ・文化祭(文化協会委託事業) ・美術展(実行委員会委託事業)			
【文化スポーツ課】 文化芸術を学ぶ機会の提供や活動場所の確保	市内各所でサークル活動など文化芸術活動が行われていますが、施設の統廃合などにより活動場所の確保が困難になっているサークル等があります。	・文化協会活動に対する補助金の交付			
【文化スポーツ課】 指導者の人材発掘および育成支援	地域において、文化芸術活動を啓発し指導できる人材が不足しています。また、美術展における若年層の出品者数が減少しています。	・美術展実行委員からの情報収集 ・美術展において、高校生を含む若年層向けの賞の創設			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

✎ 施策2

新たな文化の創造



- 地域や外国人市民等の文化芸術活動への支援
- 市民活動の交流促進による多様な文化と接する機会の創出
- 地域文化の情報収集・発信の強化

現 状

地域住民や外国人市民等による固有の文化活動が各地域で展開されています。特徴的な個性や魅力を育て、より豊かな生活が送れるように新たな文化芸術の振興を推進しています。

課 題

市民協働による市の特性を生かした新たな文化を創造するため、多様な主体との交流の場の創出や地域文化の情報収集・発信をすることが必要です。

<施策進捗管理シート>

担当課・施策内容	現状・課題	実施事業	成果	達成度	今後の方向性
【文化スポーツ課】 地域や外国人市民等の文化芸術活動への支援	市民の発表の場として文化祭や美術展を開催していますが、外国人市民にも周知する方法の見直しが必要です。	・やさしい日本語版による文化祭の開催周知 ・やさしい日本語版による美術展の開催周知			
【文化スポーツ課】 市民活動の交流促進による多様な文化と接する機会の創出	文化祭や美術展を開催していますが、外国人市民も参加できる体制づくりの検討が必要です。	・文化祭(文化協会委託事業) ・美術展(実行委員会委託事業) ・文化協会補助金交付			
【図書館】 地域文化の情報収集・発信の強化	地域の各種団体が発行する広報誌や記録誌等を収集・提供しています。利用促進を図るとともに、提供を呼びかけ、収集に努めます。	・各種団体の発行する広報誌・記録誌の収集			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満